

《本草纲目》精要

湖北省中医药研究院

医史文献研究室

主 编 钱远铭

编写者 (按姓氏笔画为序)

毛德华 叶发正 兰正字

李轩锦 张林茂

黄乃奎 蔡渔琴

广东科技出版社

<本草纲目>精要

湖北省中医药研究院医史文献研究室

*

广东科技出版社出版发行

广东省新华书店经销

广东新华印刷厂印刷

850×1168毫米 32开本 15.125印张 330,000字

1988年10月第1版 1990年2月第2次印刷

ISBN 7-5359-0445-9/R·89

定价 精装本 12.00元
半精装 7.00元

内 容 简 介

本书从《本草纲目》中编辑常用药物409种,分为水火土金石、草、谷菜、果、木、虫鳞介禽兽人等六部分,具体药物下则分释名、采制、性味、主治、发明、附方、注、按等八项,前六项均选自《本草纲目》原文,后两项则为编者对原文词句的注解及内容发挥。本书撷取《本草纲目》之药学精华,突出李时珍的药学成就,博引旁证,实用性强,对中医临床、科研和教学工作者有一定的参考价值,中药学工作者阅之也大有裨益。

编者的话

李时珍，湖北蕲春人，出身世医之家，博洽经史，精通医药之学，是我国明代伟大的医药学家。李时珍一生著述甚丰，惜岁月既久，流传于今世者仅《本草纲目》、《奇经八脉考》及《濒湖集简方》三种，尤以《本草纲目》一书饮誉中外。

《本草纲目》集明以前中药学之大成，共分五十二卷，收载药物一千八百九十余种（其中李时珍首次载入者三百七十余种），药方一万多个，插图一千余幅，计一百九十万言，是一部杰出的药物学宏工巨制，对后世药物学的发展具有极其深远的影响。

《本草纲目》搜罗宏广，以渊博见著，此为后世所公认。然该书内容浩繁，篇幅冗长，且又精粗兼蓄，真伪并存，初学或临床应用时，不免望洋兴叹。故前贤乃有汪昂的《本草备要》、刘若金的《本草述》、吴仪洛的《本草从新》等选编之作。此类书籍虽在编次上大体保持了《本草纲目》之概貌，而于药物具体论述方面却未能突出李时珍的药学思想及其巨大成就。

有鉴于此，我们编写了这本《〈本草纲目〉精要》。本书着重突出李时珍的药学思想，撷取《本草纲目》之精华要旨，选常用药物四百零九种，分类编次，在《本草纲目》原著每种药物条下，将〔释名〕、〔集解〕、〔正误〕、〔修治〕、〔气味〕、〔主治〕、〔发明〕、〔校正〕及〔附方〕等九项，节减为〔释名〕、〔采制〕、〔性味〕、〔主治〕、〔发明〕及〔附方〕等六项，并酌情加以〔注〕、〔按〕，以资引证和发挥。

其中〔释名〕考证药物名称来源，并选录后世常用异名，以备参考。〔采制〕包括产地、栽培、形态、采制和炮制方法，择

其精确、实用者而录之。〔性味〕包括药物的气味及其归经所属。〔主治〕摘录《本经》、《别录》以下各家主治病证，删去重复，除掉迷信怪诞的虚妄部分；李时珍所论为必录。〔发明〕重点摘录李时珍有关药理的精辟论述，作为突出李时珍药学思想的重要部分；其他名家要旨亦予择精摘录，以补充药学内容。〔附方〕每味药物选录简便有效药方 3~4 种，以供临床参考；出自李时珍《濒湖集简方》者为必录。上述六项全部摘录原著精华，编者不加片言只语，冀能充分突出李时珍本人的药学成就，提供读者研究和参考。

〔注〕和〔按〕则为编者对原文词句的注解和内容发挥。特别是〔按〕，为编者着墨重点，涉及广泛，包括阐发原文未尽之意，订正某些偏颇之辞；他如主治重点、品种鉴别、用药宜忌、药性比较等，亦作了必要补充。其中大量地引证了后世医家论述及今人药学研究资料，目的在于阐发原著的药学精华，使本书能成为一部具有李时珍药学特色的有实用价值的药物学专著，为教学和临床应用提供参考。

本书所辑原文，以人民卫生出版社《本草纲目》校点本（1977 年 5 月第 1 版）为蓝本，同时亦参考了有关文献资料。限于我们的水平，书中讹漏之处在所难免，敬希同道批评指正。

编 者
1988 年秋

凡 例

一、本书精选《本草纲目》原著中的药物学内容，旨在研究并推广应用李时珍的药物学成就。《本草纲目》中有关医学及其他方剂，均不属本书讨论范围。

二、本书从《本草纲目》所收药物中选出 409 种，并基本上依原著的部类序次排列，但对原部类作适当的合并，计列水火土金石部 42 种，草部 187 种，谷菜部 37 种，果部 32 种，木部 60 种，虫鳞介禽兽人部 51 种。

三、在不损原意的前提下，对原文作如下处理：

1. 原文的药物名称承前文而省略者，今单独或在附方中列出时，将药物名称补上，并加圆括号以示区别。

2. 对原文有删节时，只要上下文语意相贯，则不加删节号。

3. 原文的标点符号参照蓝本，但有些地方依文意作适当处理。

4. 原文有些用字与现代汉语用法不一致的，仍依蓝本不作改动，如“案”（今之“按”）、“傅”（今之“敷”）、“丁”（今之“疔”）等。

四、原文中有些药物在其正名之下连类收载多种药物的（即正名为纲，附列诸品为目），如“桑”条列有“桑叶”、“桑椹”、“桑根白皮”等，本书仍按原体例编排，但亦标出诸附品的名称，以方便查阅。

五、正文分〔释名〕、〔采制〕、〔性味〕、〔主治〕、〔发明〕、〔附方〕、〔注〕、〔按〕八类，有些药物上述八项俱全，有些药物则仅有其中几项，视具体情况而定。前六项全都

录自《本草纲目》原文，以突出李时珍本人的药学经验为重点，亦兼择前代名家的药学精华。后两项为编者参考了古今文献资料而写成，是对原文的阐释和译注。

目 录

一、水火土金石部

明水.....	1	水银.....	16
夏冰.....	1	雄黄.....	18
流水.....	2	石膏.....	19
千里水、东流水、		滑石.....	21
甘澜水 逆流水		五色石脂.....	22
井泉水.....	3	炉甘石.....	23
井华水 新汲水		石钟乳.....	24
地浆.....	4	石灰.....	25
桑柴火.....	4	浮石.....	26
艾火.....	5	阳起石.....	27
伏龙肝.....	6	慈石.....	28
百草霜.....	7	代赭石.....	29
金.....	7	禹余粮.....	30
自然铜.....	9	砒石.....	30
铅.....	10	礞石.....	32
铅丹.....	11	花乳石.....	33
密陀僧.....	12	食盐.....	34
铁落.....	13	朴消.....	35
白石英.....	14	玄明粉.....	37
紫石英.....	14	硃砂.....	38
丹砂.....	15	蓬砂.....	39
		石硫黄.....	40

矾石.....	41	白头翁.....	72
绿矾.....	42	白及.....	73
二、草部		三七.....	74
甘草.....	45	黄连.....	75
根 梢 头		胡黄连.....	78
黄耆.....	47	黄芩.....	79
人参.....	48	秦艽.....	80
根 芦		茈胡.....	82
沙参.....	50	前胡.....	83
桔梗.....	51	防风.....	84
黄精.....	52	独活.....	85
萎蕤.....	53	升麻.....	87
知母.....	54	苦参.....	88
肉苁蓉.....	56	白鲜.....	89
锁阳.....	57	延胡索.....	90
赤箭、天麻.....	57	贝母.....	91
术.....	58	山慈姑.....	92
白术 苍术		白茅.....	93
狗脊.....	60	龙胆.....	94
贯众.....	61	细辛.....	95
巴戟天.....	63	白微.....	97
远志.....	63	白前.....	98
淫羊藿.....	65	当归.....	99
仙茅.....	66	芍药.....	100
玄参.....	67	蛇床.....	102
地榆.....	68	藁本.....	103
丹参.....	69	白芷.....	104
紫草.....	71	芍药.....	105

牡丹	107	艾	134
木香	108	茵陈蒿	135
甘松香	109	青蒿	137
山柰	110	茺蔚	138
高良姜	110	子 茎	
根 红豆蔻		夏枯草	139
豆蔻	112	刘寄奴草	141
白豆蔻	113	旋覆花	141
缩砂密	114	花 根	
益智子	115	青葙	143
萆薢	116	鸡冠	143
肉豆蔻	117	苗 子 花	
补骨脂	118	红蓝花	144
姜黄	119	番红花	146
郁金	120	大蓟、小蓟	146
蓬莪茂	121	大蓟根叶 小蓟根苗	
荆三棱	122	续断	147
莎草、香附子	123	漏芦	148
藿香	124	大青	149
兰草	125	胡卢巴	150
泽兰	126	恶实	152
香薷	127	泉耳	153
假苏	128	天名精	154
薄荷	130	叶 鹤虱	
苏	131	豨莶	155
茎叶 子		芦	156
菊	132	根 笋 蓬莪	
野菊	133	麻黄	158

茎 根 节	萹蓄	185
木贼	蒺藜	186
灯心草	子 白蒺藜	
地黄	谷精草	188
干地黄 生地黄	海金沙	188
熟地黄	半边莲	189
牛膝	紫花地丁	190
紫菀	大黄	190
麦门冬	商陆	192
淡竹叶	狼毒	193
葵	大戟	194
龙葵	甘遂	195
败酱	苘蓉	196
款冬花	蓖麻	197
决明	常山、蜀漆	199
地肤	常山 蜀漆	
子 苗 叶	藜芦	201
瞿麦	附子	202
穗 叶	乌 头	
王不留行	天雄	204
葶苈	乌 头	205
车前	白附子	206
子 草 及 根	虎 掌、天南星	207
连翘	半夏	209
蓝	蚤 休	211
蓝 实 蓝 叶 汁 吴 蓝	射 干	211
青黛	曼陀罗花	213
虎杖	羊躑躅	214

芫花	215
菟丝子	216
五味子	217
覆盆子	218
使君子	219
木鳖子	220
番木鳖	221
马兜铃	222
牵牛子	223
紫葳	225
月季花	226
栝楼	226
实 根	
王瓜	228
葛	229
天门冬	231
百部	232
何首乌	233
根 茎、叶	
萆薢	235
土茯苓	236
白敛	237
山豆根	238
黄药子	238
威灵仙	239
茜草	240
防己	241
通草	243

通脱木	244
钩藤	245
络石	245
忍冬	247
清风藤	248
泽泻	249
菖蒲	250
根 叶	
香蒲、蒲黄	252
水萍	253
海藻	254
昆布	255
石斛	256
骨碎补	257
石韦	258
虎耳草	259
卷柏	259
马勃	260

三、谷菜部

胡麻	263
胡麻 白油麻	
大麻	264
麻仁 麻根	
小麦	266
小麦 浮麦 麦麸	
薏苡	267
薏苡仁 根	
罌子粟	268

大豆.....	269	马齿苋.....	297
大豆黄卷.....	271	蒲公英.....	298
赤小豆.....	271	蕺.....	299
绿豆.....	273	薯蓣.....	300
藊豆.....	273	百合.....	301
刀豆.....	274	冬瓜.....	302
大豆豉.....	275	白冬瓜 瓜蒌	
陈廩米.....	276	白瓜子	
神曲.....	277	南瓜.....	304
藁米.....	278	丝瓜.....	304
稻藁 稗麦藁		瓜 藤根	
饴糖.....	279	四、果部	
醋.....	280	李.....	307
酒.....	281	杏.....	308
韭.....	282	梅.....	309
韭子		桃.....	311
葱.....	284	枣.....	312
薤.....	285	梨.....	313
葫.....	286	木瓜.....	314
芸苔.....	288	山楂.....	316
白芥.....	289	柿.....	317
莱菔.....	290	白柿、柿霜 柿蒂	
子		安石榴.....	319
生姜.....	292	橘.....	319
姜皮		黄橘皮 青橘皮	
干姜.....	293	橘核	
茴香.....	295	枸橼.....	322
蒟蒻.....	296	枇杷.....	323

银杏.....	324	桂 桂心	
胡桃.....	325	辛夷.....	355
荔枝.....	327	沉香.....	356
龙眼.....	328	丁香.....	357
橄榄.....	328	鸡舌香 丁香	
榧实.....	330	檀香.....	358
槟榔.....	331	降真香.....	359
大腹子.....	332	乌药.....	359
蜀椒.....	333	薰陆香(乳香).....	361
椒红 椒目		没药.....	362
胡椒.....	335	麒麟竭.....	362
毕澄茄.....	337	安息香.....	363
吴茱萸.....	337	苏合香.....	364
茗.....	339	龙脑香.....	365
甜瓜.....	341	樟脑.....	366
西瓜.....	342	阿魏.....	366
甘蔗.....	343	卢会.....	367
莲藕.....	343	槩木.....	368
莲实 藕 藕节		厚朴.....	369
莲蓬 莲蕊须 荷叶		杜仲.....	370
芡实.....	347	椿樗.....	371
乌芋.....	348	漆.....	372
五、木部		梓.....	373
柏.....	351	海桐.....	374
柏实 柏叶		楝.....	374
松.....	352	实 根及木皮	
松脂 松节		槐.....	376
桂.....	354	槐实 槐花	

秦皮.....	378	木芙蓉.....	401
合欢.....	378	密蒙花.....	402
皂荚.....	379	接骨木.....	403
皂荚 刺		茯苓.....	403
诃黎勒.....	381	赤茯苓 茯苓皮	
桤柳.....	382	茯神	
茺藟.....	382	琥珀.....	405
苏方木.....	383	猪苓.....	406
乌柏木.....	384	雷丸.....	407
巴豆.....	385	桑上寄生.....	408
大风子.....	386	竹.....	409
桑.....	387	淡竹叶 淡竹茹	
桑根白皮 桑椹		淡竹沥	
叶 枝		竹黄.....	411
枳.....	389	六、虫鳞介禽兽人部	
枳实 枳壳		蜂蜜.....	413
卮子.....	391	蜜蜡.....	414
酸枣.....	392	露蜂房.....	415
山茱萸.....	393	五倍子.....	415
金樱子.....	394	百药煎 五倍子内虫	
郁李.....	394	螳螂、桑螵蛸.....	417
女贞.....	395	蚕.....	418
五加.....	395	白僵蚕	
枸杞、地骨皮.....	397	斑蝥.....	419
枸杞子 地骨皮		蝎.....	420
牡荆.....	399	水蛭.....	421
蔓荆.....	400	蚱蜢.....	422
木槿.....	401	蝉蜕	

蛻螂.....	423	石决明.....	443
蝼蛄.....	424	海蛤.....	444
廋虫.....	425	鸡.....	445
蜚虻.....	425	臄脰里黄皮	
蟾蜍.....	426	寒号虫.....	446
蟾酥		五灵脂	
蜈蚣.....	427	阿胶.....	447
蚯蚓.....	428	牛黄.....	449
龙.....	429	虎.....	450
龙骨		象.....	451
鲛鲤.....	430	牙 皮	
蛤蚧.....	431	犀.....	452
蛇蛻.....	433	熊.....	453
白花蛇.....	433	熊 胆	
乌蛇.....	435	羆羊.....	454
鲤鱼.....	436	鹿.....	455
青鱼.....	436	鹿茸 白胶	
乌贼鱼.....	437	麝.....	458
海马.....	438	水獭.....	459
水龟.....	439	腥膈兽.....	459
龟甲		腥膈脐	
璫珞.....	440	猬.....	460
鳖.....	441	乱发.....	461
牡蛎.....	442	人尿.....	462
真珠.....	442	人胞.....	464

一、水火土金石部

明 水

【释名】方诸水。藏器曰：方诸，大蚌也。

时珍曰：明水者，取其清明纯洁，敬之至也。

【采制】藏器曰：熟摩令热，向月取之，得水二三合，亦如朝露。

【性味】甘，寒，无毒。

【主治】明目定心，去小儿烦热，止泻。藏器

【按】方诸水乃蚌科动物类之内分泌液。清代赵学敏《本草纲目拾遗》所谓蚌泪，清代张璐《本经逢原》所谓活蚌水等，皆指此物。其采制之法，除上述外，或用冰片数分入蚌中，便可得。后世温病学家用以清泄热邪充斥表里三焦所致之神昏痉厥重症；或“治消渴引饮”（《泉州本草》）；或“生蚌炙水，治烫火伤”（《本经逢原》）；推广其治。

夏 冰

【释名】时珍曰：冰者，太阴之精，水极似土，变柔为刚，所谓物极反兼化也。故字从水，从夊。

【性味】甘，冷，无毒。

【主治】去热烦，熨人乳石〔注〕发热肿。藏器

解烦渴，消暑毒。吴瑞

伤寒阳毒，热盛昏迷者，以冰一块置于臆中良，亦解烧酒毒。时珍